# 鉄鋼面

7章8節:耐候性塗料塗り(DP) Vフロン#100Hスマイル上塗Re 公共仕様No. DNT-改修·8-1-01

# 使用材料一覧表

27.61.717 30.24						
	規格 一般名称	商品名	ホルムアルデヒド 放散等級	希釈剤		
1	JIS K 5552 ジンクリッチプライマー 2種	ゼッタールEP-2	F☆☆☆☆	ゼッタールEP-2シンナー		
2	JIS K 5551 A種 構造物用さび止めペイント	エポニックス#10下塗	F☆☆☆☆	エポニックスシンナーA		
3	JIS K 5659 鋼構造物用耐候性塗料 A種 中塗り塗料	Vフロン#100Hスマイル中塗		塗料用シンナー又は 塗料用シンナーA		
4	JIS K 5659 鋼構造物用耐候性塗料 A種 上塗り塗料 1級	Vフロン#100Hスマイル上塗Re		塗料用シンナー又は 塗料用シンナーA		

# 塗装仕様

表7.2.2 鉄鋼面の下地調整【RA種】 ※詳細は、7.2.3 鉄鋼面の下地調整をご参照ください。

工程		塗料その他	面の処理		
1	既存塗膜の除去	-	ディスクサンダー、スクレーパー等により、塗膜、錆等を全面除去する。		
2	汚れ、付着物除去	-	素地を傷つけないようにワイヤブラシ等により、除去する。		
3	油類除去	-	既存塗膜を除去した範囲を溶剤ぶき。		
4	研磨紙ずり 研磨紙P120~220 :		全面を平らに研磨し、研磨かす等を除去する。		

### 表7.4.4 耐候性塗料塗りの場合の鉄鋼面の錆止め塗料塗り【A種】※詳細は、7.4.3 錆止め塗料塗りをご参照ください。

	工程	商品名	色相	混合比率(重量比)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	標準膜厚 (μm) 塗付け量 (kg/㎡/回)	塗装間隔 (20℃)
1	錆止め塗料塗り (下塗り1回目)	ゼッタール EP-2	グレー	主剤95: 硬化剤5	5 <b>~</b> 15	スプレー	15 0.14	12時間以上 6ヶ月以内
2		エハーツンス   赤点	白 赤さび色 ねずみ色	主剤80: 硬化剤20	0~5	刷毛	30	12時間以上 7日以内
Ľ					0~10	スプレー	0.14	
2		エポニックス #10下塗	白 赤さび色 ねずみ色	主剤80: 硬化剤20	0~5	刷毛	30	12時間以上 7日以内
3					0~10	スプレー	0.14	

#### 表7.8.1 鉄鋼面の耐候性塗料塗り※詳細は、7.8.2 鉄鋼面の耐候性塗料塗りをご参照ください。

	次が3.1 数対面の間が圧重引重シ 次間間の( / see 数対面の間が圧重引重 / e c b / m / c c c e									
	工程	商品名	色相	混合比率 (重量比)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	塗付け量 (kg/㎡/回)	塗装間隔 (20℃)		
	1 研磨紙ずり		研磨紙P120~220				ı	清掃後		
	田海り	Vフロン#100H スマイル中塗	各色	主剤90: 硬化剤10	5 <b>~</b> 10	刷毛	0.14	16時間以上 7日以内		
'			86		5 <b>~</b> 15	スプレー				
	上塗り Vフロン#100H スマイル上塗Re	Vフロン#100H みつ 4	主剤90: 硬化剤10	0~10	刷毛	0.10	-			
١		1 4E		0~15	スプレー					

### 注意事項

- \*上記塗付け量は、国土交通省 公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)令和4年版に掲載されている数値です。 そのため実際の塗付け量は被塗物の形状や、塗装方法、環境によって増減することがあります。
- \* 商品の詳細、塗装上の注意事項につきましては、カタログ、単品説明書などを参照ください。